

読む人が楽しみ 書く人も楽しむ  
とっておきの心の手帳

暑 中お見舞い申し上げます。  
海開き・山開き いよいよ本格的な夏の到来です。

こちら情報部  
yon.ichi.hachi.

創刊昭和55年5月5日  
第410号  
【通巻411号】

発行所 まんいちほち  
〒418-0063  
富士宮市若の宮町140(きうちいんさつ内)  
TEL 0544 24-1515  
E-mail: printkiuchi@space.ocn.ne.jp  
印刷所 株式会社 きうちいんさつ

次号は 8月5日の発行です。  
発行数 14,500部



山本 武正(羽 鮒)

こんな事あんな事

現代の結婚式

担任でない私にとって、教  
え子の結婚式は久しぶりで  
あった。卒業して約十年、成長  
した姿を見るのが楽しみだつ  
た。青春時代は笑顔が素敵で、  
心遣いのある女子高生。突然  
の結婚の報告にも不安はな  
かった。ただ、最近の結婚式は  
変化していると聞く、それが

心の片隅にあった。当日、静岡  
駅南口へ十五時集合、バスで久  
能海岸沿いの会場へ向かった。  
受付を済ませ、ロビーで待つて  
いると後から肩を叩く、テニス  
ウェア姿の花嫁がラケットを  
持っている(エッ!これ何)。次  
は教会での式。そして、ロビー  
へ戻ると、すぐに乾杯。(エッ!

ここでやるの)乾杯の発声は頼  
まれていた。司会者、A子さん、  
どちらの方に頼みますか)花嫁  
「勝先生、どこにいらっしやい  
ますか」ときた。慌てて簡単な  
スピーチ、乾杯とグラスを上  
げた。その後は披露宴会場へと  
移り、通常の宴となり、無事終  
了した。外へ出ると、花嫁さん  
からプレゼントがあり  
ます。(エッ!まだある  
(海を背に花嫁は立っ  
ていた。そして、五四三

二一とカウントダウン。暗闇  
の海側から花火が二十数発、上  
がった。現代の新しい式も完全  
に終わり、彼等二人の青春も、  
花火とともに消えていった。  
望月 勝



亡くなった親父は私が子供の頃、よ  
く自分の行きつけの寿司屋に私を連れ  
て行ってくれた。そこで私に好きな寿  
司を注文させ、自分はほとんど寿司を  
食わず、私が食べるのを見ながら笑っ  
てお酒を飲んでた。そんな訳で私は  
自然と寿司が大好きになった。

特に当時私が頻りに注文したのは甘  
いたれをつけた蝦蛄(シヤコ)である。  
ある時など、私は店にある蝦蛄を全て  
食べ尽くし、店の大将を驚かせた事も  
あった。

また、東京に住んでいた伯母は私の  
蝦蛄好きを知り、当時話題になってい  
た高島屋デパートの地下にあった十円  
寿司に連れて行き、好きなだけ食べさ  
せてくれたこともあった。それほど蝦  
蛄好きだった私だが、不思議な事に何  
時の頃からか蝦蛄を全く食べなくなっ  
てしまった。私は今、親父のあの笑顔と  
大好きだった伯母の優しさを思い出す  
ために、また蝦蛄を食べてみようかと  
考えている。

角田 猛夫

草いきれ

歳時記によると、草茂るは夏もや 繰深まって、原野や  
田畑のあぜ、あるいは空地など、夏の雑草が生い茂る姿。  
「旧道や人も通らず草茂る(正岡子規)」  
また、烈々たる夏日に照らされた草の茂みから立ちのぼ  
る、むっとするような熱気を草いきれという。  
「草いきれ鉄材さびて積まれけり(杉田久女)」  
植物にはすべて名前がありますが、人間の生活に役に立た  
ず、農作物の生育の邪魔になる植物をまとめて雑草と呼ぶ  
ぞうだ。――本来「雑草」という植物はなく、野生の草本植物  
で、人間の側から役に立たない邪魔になる草を一般的にそう  
よんでいるに過ぎません。

「雑草」の名は日本で生まれた――なぜ、日本で世界最初  
に雑草という言葉が生まれたかといえば、高温多湿の  
気候のせいで、水田に約二〇〇種、畑地では三五〇種と  
いう雑草王国だからではないでしょうか。――ところで  
役立たずの代名詞のようにいわれる雑草ですが、地球環  
境を守るためには、大いに役立っているのです。雑草は  
空気中の炭酸ガスを吸収し、土の浸食・砂漠化を防ぎ、  
太陽エネルギーの受け皿となり、四季にうるおいをもた  
らしています。――(雑学倶楽部、講談社文庫)

かつて「雑草」という名前の植物などない。全部名前がある  
のだよ」と語られた方がいたそうですが――普段気にも留め  
ない雑草でも、道々、一つひとつ見ていくと、興味深いものば  
かりで楽しく――折々、脇道に入るのも一興。  
梅雨明も間近。雨の名前(小学館)の著者高橋順子氏は、  
文中の「一味の雨」のことについて――「一味は、あまねく一  
様に、ということ。草木にへだてなく降りそそぐ雨の意から、  
――転じて、仏説が広く流布し、誰彼なく人々の心をうるお  
す、雨にたとえる。

KEN

暫くは庇を借りぬ白雨かな

読者より 夏山の時季

夏ともなると、山登りによい季節  
です。去年、毛無山に40人ほどで身延  
の行事で登りました。山の中には金  
山の遺跡があり、歴史を感じさせま  
す。天気がいいと見える富士山の姿  
は絶景です。

富士山は登るのが難しい山です  
が、山梨県にも登山が難しいのが4  
つあり、まず北杜市にある鋸岳、山梨  
市にある鶏冠山は岩登りも必要にな  
ってきます。早川町の笹山、笹ヶ岳  
も難しく、熟達山向けの難しさです。  
季節が夏でも油断できません。これら  
の山、私には難しい強烈な高さです。

富士市 渡辺 清人さん

おやこで星を見よう  
~プラネタリウム一般開放~  
~夏の星と、しし座について~

家族で夏の夜空を楽しもう☆  
【子ども星空リクエスト】も受付中!  
星に対するあんな疑問やこんな疑問、見たい星空な  
どをリクエストしてみよう。  
・星座っていつあるの?  
・火星って本当にいるの? など  
詳しくはお問い合わせください。

【日時】7月21日(月・祝)  
1部 13:15~ 受付 13:30~14:30上映  
2部 15:00~ 受付 15:15~16:15上映

【場所】静岡県立朝霧野活動センター  
【対象】ご家族など一般の方  
【参加費】無料  
【定員】各回90名(要予約)  
【申込方法】お電話にてご予約ください。

詳細は後日センターHPにて発表いたします。  
TEL:0544-52-0321 HP: <http://asagiri.camping.or.jp/index.html>

